

～ おかげさまで 2026年5月 開設50年を迎えます ～
これまでのご支援に心より感謝申し上げます

現在の子ども療育相談センターは児童精神科医の故佐々木正美先生を顧問に迎え1976年に開設され、自閉スペクトラム症の特性をもつお子さんへの治療教育に約50年にわたって取り組んできました。現在は、発達に支援を必要とするお子さん、特に社会性やコミュニケーションの発達に支援を必要とするお子さんを対象に相談および療育を行なっております。

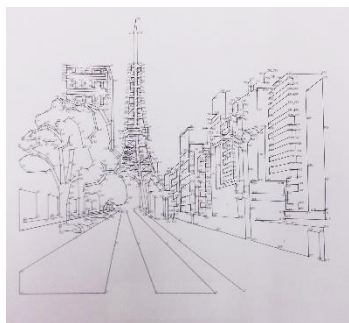
将来社会の中で長所を発揮してほしい、まわりの人と支えあって生きてほしい、その願いを実現するためにお子さんたちへの対応を考え続けています。社会の最小単位は「一人の人対人」です。サポートしてくれる相手からはたらきかけを避けたり拒んだりせず、うまく応じられるようになることが必要と考えています。

幼児期は人との関わりを学ぶ大事なときです。ことばが増えない、興味が広がらない、活動に参加しないなど、人との関わりに課題のあるお子さんたちに対して、「もっている力を発揮する」「やりとりの型を身につける」「将来に向けて基本的な知識・技術・社会性を習得する」この3つの視点から一人ひとりに応じた療育内容を考え、具体的実践的に行動を増やしていく取り組みを行なっています。成長に伴い変化していく発達上の課題についても必要に応じて支援を継続し、将来特性をもちながらも特長を活かして社会参加していけることを願っています。

そして、このような療育実践を通して、保護者の方がお子さんの特性への理解を深め、お子さんとのポジティブな関係を持てるよう支援しております。

加えて、自閉スペクトラム症の特性を理解していただけるよう、特性に合った配慮をまわりの人から提供していただけるよう、支援者の方々への支援活動も行なっております。

おかげさまで5月で開設50年を迎えます。これまで長く療育・相談を継続してこれらしましたのも、多くのみなさまからのご支援・ご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。また、私達の活動にご理解をいただき、一緒に取り組んでくださったお子さんと保護者のみなさまにも深謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



I・Oさん 成人
点結び(東京タワー)
数字の順に正確に定規を使って正確に
線を引きました

🌱 作品のご紹介 🌱

幼児期から通われている方々の作品
です

道具を使って正確に取り組む力が発
揮されています

またコツコツと最後まで取り組み続
ける力も育ってきました

これらの力は仕事や家事でも発揮さ
れております。お二人の今後の益々
のご活躍を祈っております



T・Sさん 小6
鍋敷き
板に打った釘に紐を引っかけて
編みこみました

～ご案内～

- 🌸 説明をお聞きになりたい方は「説明会(無料)」にお申込みください
- 🌸 ご相談をご希望の方は「事前相談(無料)」にお申込みください
- 💻 オンライン(zoom)にてご参加いただけます
- 📄 当センターの方針や具体的な取り組みについてお聞きいただけます



お問い合わせ・お申込みは下記までご連絡ください

電話受付時間 火曜～土曜 9:00～16:00

子ども療育相談センター直通 03-3986-7060



わかたけ通信は
ホームページにも
掲載しています

【発行元・連絡先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団 子ども療育相談センター
〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10

発行日 2026年4月18日